

次世代自動車の普及に向けて あいち自動車環境戦略 2020 を推進します

予算額 301,154 千円

電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）及び燃料電池自動車（FCV）を始めとする次世代自動車の普及を促進するため、「あいち自動車環境戦略 2020」に基づく取組を推進します。

1 戦略推進費

763 千円

「あいち自動車環境戦略 2020」に基づき、大気環境基準を確保するため、EV、PHV 及び FCV を始めとする次世代自動車の普及促進に向けた啓発事業等を進めます。

2 次世代自動車普及促進事業費

13,036 千円

「あいち EV・PHV 普及ネットワーク」（設立：平成 21 年 4 月 構成員：自動車メーカー等 95 団体）の参加者と協働して、EV・PHV の普及に取り組むとともに、「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画」に基づく整備を促進します。

また、EV、PHV 及び FCV の普及加速化を図るため、低炭素社会における意義・役割を整理し、今後の普及のあり方や課題等を明らかにする基礎調査やフォーラムを実施します。

さらに、EV、PHV 及び FCV の自動車税課税免除の期限を平成 32（2020）年度末まで 2 年間延長します。

3 先進環境対応公用車導入費

52,093 千円

環境性能に優れた自動車を公用車に導入します。

燃料電池車（FCV）



4 先進環境対応自動車導入促進費補助金

235,262 千円

旅客・貨物運送事業者や中小企業等の事業者に対する補助制度の対象車種に、使用頻度が高く走行距離が長いなど、温室効果ガス排出量の一定の削減を期待できる EV、PHV、FCV のバス及びハイブリッド自動車のユニバーサルデザインタクシーを新たに追加し、名称を「低公害車導入促進費補助金」から「先進環境対応自動車導入促進費補助金」に変更します。

また、割賦販売による所有権留保車両を補助対象とするなど活用しやすい制度となるよう見直します。